

## 2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年2月4日作成)

小委員会名	サスティナブル情報デザイン小委員会	主 査 名：渡邊朗子 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：渡辺 俊
設 置 期 間	2019年4月 ～ 2021年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>現在、ビッグデータ社会の到来、AI、IoTなどの技術革新を背景として、形や構造だけでなく『情報の流れ』も含めてデザインし、それを持続可能な活動（事業）に結び付けていくことが、強く期待されている。</p> <p>その一方で、この分野に対する建築領域からの研究及び情報発信は十分ではないのが現状である。</p> <p>本委員会は、情報システム技術を含む諸技術及び情報そのものを用いて、サスティナブルな建築システムやファシリティマネジメントのあり方、その実現に向けた手法の探求を目的として設置するものである。</p> <p>初年度：これからの「情報デザイン」に関する情報収集および検討、公開研究集会の開催。</p> <p>2年度：これからの「情報デザイン」に関する検討ならびに、検討結果に基づく社会との対話、公開シンポジウムの開催。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：渡邊朗子（東洋大学） 幹事：本江正茂（東北大学） 委員：石川敦雄（竹中工務店）、仲 隆介（京都工芸繊維大学）、清水友理（大成建設）、鯨井康志（オカムラ）、菅野文恵（ゼロイン）、横山広大（東急建設）、廣瀬啓一（清水建設）、朝山秀一（東京電機大学）、掛井秀一（徳島大学）、小川愛実（慶應義塾大学）	
設置 WG (WG名：目的)	FMデザインWG： 建築運用フェーズにおけるファシリティマネジメント(FM)における適切な情報収集および情報活用等を対象とした情報デザインについて、事例の調査、知見を収集・整理を目的とする。	
2020年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	3回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1.今年度はコロナ禍ということもあり、予定していた公開シンポジウムなどを実施することが出来なかった。 2.コロナ禍になりテレワークやリモートワークなど働き方がドラスティックに変わった。このことを受けてこれまで以上にサスティナブル情報デザイン小委員会での活動は重要であることを小委員会で討議し、今後の動向をより強く考察していくことが重要であることを確認した。

委員会活動の問題点 ・課題	1.今年度はコロナ禍になり不慣れな部分もあったため、思うように活動ができなかった。今後は、コロナ禍においてもリモートなど情報環境を積極的に活用して活動を推進していく。 2.with/after コロナの働き方を踏まえた仕事、生活空間さらには職住融合の街の在り方にも目を向け、考察を進めていく。
その他	